




- このたびは東芝照明器具をお買上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- お求めの東芝照明器具を正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
- お客様はお読みになったあとも必ず保管してください。
- この取扱説明書は同種類の製品と共通となっております。




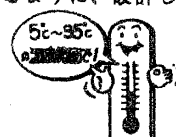
■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

●工事店様・お客様へ





器具取り付けの際のご注意


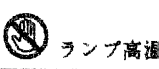

<p>警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。</p>		
<p>●器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従ってください。取り付けに不備があると器具落下、感電、火災等の原因となります。</p> <p>●この器具は丈夫なところに取り付けてください。薄いところ、弱いところに取付けますと、ねじどめが弱く、落下の原因となります。</p>  <p>取り付け</p>	<p>●必ずアースを取り付けてください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。(アースは法により第3種接地工事が必要です。)</p>  <p>アース工事</p>	<p>●器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。器具落下、感電、火災等の原因となります。</p>  <p>改造</p>

<p>注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。</p>		
<p>●交流100V(±6V)以外の電圧で使用しないでください。間違えて器具に過電圧を印加した場合、ランプ、器具の寿命が短くなったり、過熱による火災の原因となります。</p> <p>●電源周波数50ヘルツ(Hz)60ヘルツ(Hz)用の区別がある器具は、必ず電源周波数にあった器具をご使用ください。間違えて使用されるとランプの寿命が短くなったり過熱して火災の原因となります。</p>  <p>電源電圧</p> 	<p>●器具取付面に凹凸(タイル貼りなど)がある場合は、必ず木台を使用するか、取付面を平面にしてから器具を取り付けてください。水気・湿気の侵入により、感電、火災の原因となります。</p>  <p>防水</p>	<p>●暖房器具、ガス器具等の真上、付近等の温度の高い場所では使用しないでください。火災、感電の原因となります。(この器具は、5°C~35°Cの温度範囲で使用するように、設計してあります。)</p>  <p>温度</p>

●お客様へ

使用上のご注意

<p>警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。</p>		
<p>●ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。</p> <p>●器具のすきまなどに針金などを差し込まないでください。ランプの破損によるけや感電、火災等の原因となります。</p>  <p>電源を切って</p> 	<p>●ランプ交換の際は、必ず本体表示並びに取扱説明書通りの種類・ワット(W)数の適合ランプをご使用ください。間違った種類・ワット(W)数のランプのご使用の場合は、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。</p>  <p>破損してください</p>	<p>●紙や布などを器具にかぶせたり、近くに置いたりして、使用しないでください。火災等の原因となります。</p>  <p>可燃物</p>

<p>注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。</p>		
<p>●点灯中及び消灯直後は、ランプ及び器具が高温になっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。</p>  <p>高温・熱いので</p>  <p>ランプ高温</p>	<p>●ランプホルダー使用の器具はランプホルダーを強くはじかないでください。ランプの破損、落下の原因となります。</p> 	

■お手入れのしかた

常に明るく使っていただくために、6ヶ月ごとに器具のお掃除をしてください。器具のお手入れは必ず電源を切ってから行ってください。

<p>●カバーはぬるま湯または中性洗剤を浸し布をよくしぼってからふいてください。このとき、ぬれた手でソケット部分に触れないでください。</p> <p>●ランプは取りはずしてから、乾いた布でふいてください。</p> <p>[ご注意]</p> <p>●器具をいためますので、ガソリン、ベンジン、シンナーなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけたらないでください。</p> <p>●金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。傷つけたり腐食の原因となります。</p>	<p>●電気部品を、洗剤や薬品等でふかないでください。部品の劣化による感電や火災の原因となります。</p> <p>△警告 ●器具・ランプは水洗いしないでください。故障、感電の原因となります。</p> <p>●この器具の平均的な寿命の目安は、使用条件、環境により異なりますが約10年です。</p>
---	---

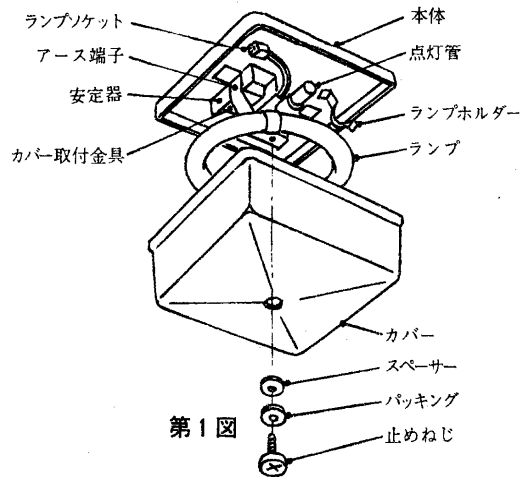
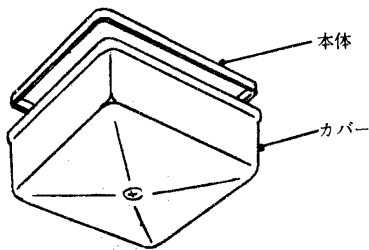
TOSHIBA

あかるい明日を技術でひらく

東芝蛍光灯直付器具取扱説明書 (防湿・防雨形)

このたびは東芝蛍光灯直付器具をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。この取扱説明書は同種類の蛍光灯直付器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図がちがっている場合があります。

● 各部のなまえ



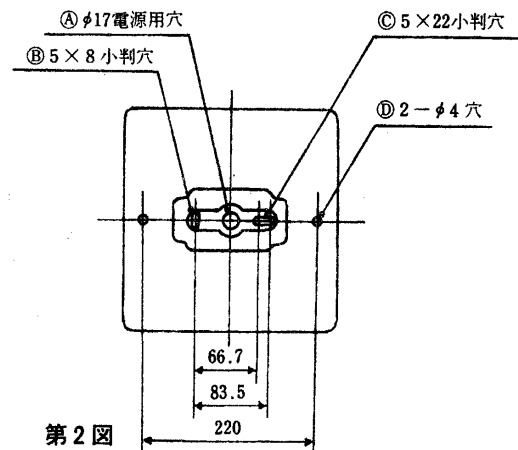
第1図

● 特にご注意を

- ① 必ず電源周波数に合った器具をお使いください。
蛍光灯器具には、電源周波数が50ヘルツ(Hz)用と60ヘルツ用の区別がありますので、地域の周波数に合った器具をお選びください(ご不明の場合はお買いあげの販売店におたずねください)。まちがえてご使用になりますと、ランプ寿命が短くなったり、過熱して焼損などのもになります。
(イ) 贈物としていただいた場合などには特にご注意ください。
(ロ) 電源周波数のちがった地域にご転居のときには部品の交換が必要です。お買いあげの販売店(工事店)、またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。
なお、周波数変換については実費を請求させていただきます。
- ② この器具は天井や壁面の丈夫なところに取り付けてください。薄い(1cm以下)天井や壁面などに取り付けますとねじ止めが弱く、振動などで器具が落下するもになります。
- ③ 紙や布などを器具の上に置いたり、かぶせたりして使用しないでください。器具の温度が高くなり、火災などの事故のもになります。
- ④ 器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。性能が十分発揮できないばかりか大変危険です。
- ⑤ この器具はアース端子(E表示)を利用し、必ず第三種接地工事を行なってください。

● 器具の取り付け方

- ① 止めねじをはずし、本体よりカバーとランプをはずします。
- ② 電源線を本体中央のA電源用穴より引き込み、本体を取り付けます。
(イ) アウトレットボックスのカバーに取り付ける場合は、B・C穴を利用して取り付けてください。
(第2図)
(ロ) 直接壁面や天井に取り付ける場合は、D穴を利用して付属の木ねじで取り付けてください。(第2図)
(ハ) 電線管に取り付ける場合は、A電源用穴を利用してロックナットで取り付けてください。(第3図)
- ③ 電源線と器具口出線を接続します。その際器具内で器具口出線がたるまないように短めに切って接続してください。
- ④ アース端子(E表示)にアース線を接続してください。



第2図

お客様へ

この器具の取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。一般の方の工事は法で禁じられております

工事店様へ

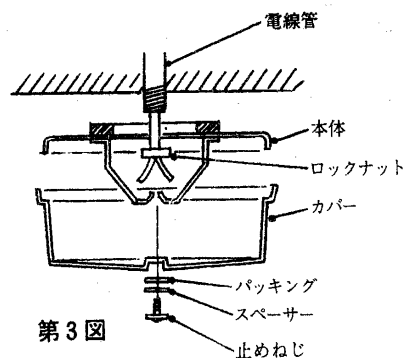
工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様にお渡しください

● ランプの取り付けかた

- ① ランプをランプホルダーに取り付けてください。
- ② ランプの口金の●印にランプソケットを合わせて差し込んでください。
- ③ 点灯管がソケットに完全に取り付けられているか確認してください。

● カバーの取り付けかた

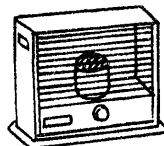
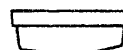
- ① 止めねじにスペーサー、パッキングを通してください。
- ② 本体のカバー取付金具のねじ穴とセードの穴を合わせ、止めねじで確実に固定してください。



第3図

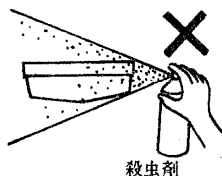
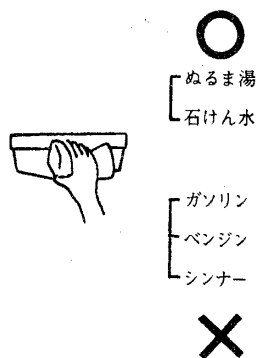
● ご注意とお願い

- ① この器具は5℃～35℃の範囲で使用するように設計してあります。取り付けの際はご注意ください。
たとえば、ストーブなどの暖房器具の真上やその付近には取り付けしないでください。明るさや寿命などの性能が低下するばかりか危険です。
- ② ランプや点灯管の着脱に際しては必ず電源を切ってから行ってください。また、ランプホルダーは、強くはじくとランプを破損することがあり危険ですから注意してください。
- ③ ランプ交換の際には、
20W器具の場合：東芝蛍光ランプ〈サークライン〉20ワット
30W器具の場合：東芝蛍光ランプ〈サークライン〉30ワット
とご指定ください。
- ④ 点灯管交換の際には、東芝点灯管FG-1Eとご指定ください。



● お手入れのしかた

- ① 器具のお手入れは必ず電源を切ってから行ってください。
- ② カバーはぬるま湯または石けん水を浸した布をよくしぼってからふいてください。
- ③ 器具をいためますので、ガソリン、ベンジン、シンナーなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
- ④ 金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。傷つけたり、腐食の原因となります。
- ⑤ ランプを取りはずしてから、乾いた布でふいてください。
- ⑥ 本体は電気掃除機またはハタキなどでホコリをはらうようにしてください。



● 修理サービス

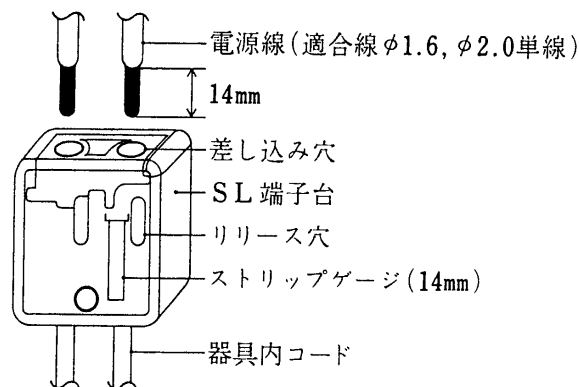
ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買いあげの販売店(工事店)またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。
なお、ご相談されるときは器具の形名およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

東芝ライテック株式会社
照明電材事業部

〒140 東京都品川区南品川2-2-13(南品川JNビル)
TEL (03) 5 4 6 3 - 8 7 6 6

電源線の接続方法

1. 電源線の被覆をSL端子台のストリップゲージに合わせてむいてください。
2. 電源線をSL端子台の差し込み穴に押し込んでください。
3. 結線後はランプに触れないように電源線を天井内に押し込んで器具内でたるまないようにしてください。



- 電源線はずす時は電源を切ってからマイナドライバーをリリース穴に差し込んで電源線を引抜いてください。

お客様へ

(001B55)B

この器具の取付工事は必ず電気工事店に依頼してください。
一般の方の工事は法で禁じられております。